

グローバル通信

長崎県立口加高校高等学校グローバルコース 第1号 令和4年6月20日

グローバル探究において、各班の活動内容を紹介しようと思います。

看板班の活動

島原城

この写真は島原城にもともと設置されている既存看板と私たちが見やすく修正した看板と比較して実際に島原城でアンケートを行った様子です。



島原探索

この写真は春休みに実際に島原へ行った時の写真です。



実際に島原のさまざまな観光地に行き、たくさんの看板を見て学ぶことができました。

アンケート結果

アンケート結果から分かること

[1回目]

写真・図：大きすぎる
文字数：適量
文字の大きさ：適切
全体：適切



写真を小さく!

アンケート結果から分かること

[2回目]

写真・図：適切
文字数：適量
文字の大きさ：適切
全体：適切



既存看板より良い
結果が得られた

地形に恵まれた島原城

Shimabara Castle, a Castle in Rich Landforms



地図中のオレンジの部分は、約4000年前に眉山で起きた噴火で崩れた山の残骸を表している。また、黒の部分は1792年に起きた「島原大変・肥後迷惑」の際に崩れた山の残骸を表している。島原城は、約4000年前に崩れてきた丘の一つである「森岳」を利用して建てられた。

「島原大変・肥後迷惑」とは？
眉山の山体崩壊と、それに起因する津波が肥後（現在の熊本県）を襲った災害のこと。この出来事により、およそ15000人もの方が犠牲になった。

Orange parts in this map show debris mounds of an eruption approximately 4000 years ago, and black parts show those of Shimabara Taihen and Higo Meiwaku* in 1792.
Shimabara Castle was built on Moritake, one of debris of the eruption approximately 4,000 years ago.

Shimabara Taihen and Higo Meiwaku*
This phrase is used to represent the sector collapse of Mt. Mayu and the tsunami caused by it, which attacked Higo (the previous name of Kumamoto) in 1792. As many as 15,000 people were killed by the disaster.

保全メッセージ

なぜ、「島原」という城下町がこの場所に発展したのか？
Why was the castle town of Shimabara developed in this place?



有明海が近かったため交易がしやすかった。また、周りが平地だったため、城下町が作りやすかった。

This place was convenient for trading thanks to Ariake sea near here. Also, surrounding area was flat, which made it easy to build the city around the castle.



湧き水などの豊富な水資源を最大限に活用するために水路がつくられた。

Waterways were built so that they could make the most of the plenty of water resources such as spring water.



石材が手に入りやすかったため、高い石垣を組むことを可能にした。

It was easy to get stones near here. It made it easier for people to build the stone walls around the castle.

長崎県立口加高等学校グローバルコース看板班
島原半島ジオパーク連絡協議会

▲ 2回目のアンケートで作成した看板

2回目のアンケートでよい結果を得ることができましたが、内容を増やしてほしい、伝えたいことが一目でわかるようにしてほしい、ヨミガナを付けてほしいという改善を求める意見も出ました。

今後の活動

島原城に来られた観光客の方々や口加高校の生徒にアンケート調査を行い、島原城の看板をこれまで以上によいものに完成させます。